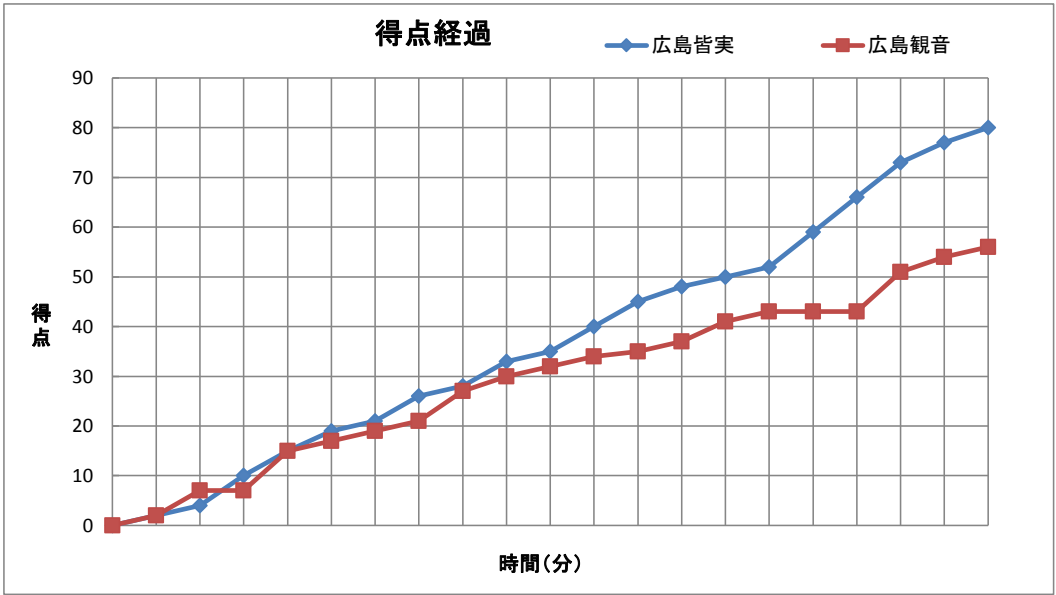




第76回広島県高等学校総合体育大会
バスケットボールの部

個人トータル表

女子		令和5年6月4日		13:30 開始									
決勝		大和興産安佐北区スポーツセンター		0									
◎ 広島皆実		80		56 広島観音									
(広島県)				(広島県)									
		19 1st 17											
		16 2nd 15											
		17 3rd 11											
		28 4th 13											
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	大上 粹奈	31	0	14	3	2	4	大亀 あおい	0	0	0	0	0
* 5	小西 史夏	16	3	1	5	1	5	海老谷 湊	6	0	3	0	3
* 6	松前 結奈	17	0	6	5	4	6	大杉 歩	0	0	0	0	0
7	橋本 幸々路	-	-	-	-	-	7	石橋 堇	-	-	-	-	-
8	田所 彩実南	0	0	0	0	0	8	青葉 優来	-	-	-	-	-
9	小森 優菜	3	1	0	0	0	9	小山 心夢	-	-	-	-	-
10	伊藤 倅凧	0	0	0	0	0	10	小林 歩里	2	0	1	0	4
11	川口 空夏	-	-	-	-	-	* 11	道町 里紅	23	2	7	3	2
* 12	丸野 遥菜	2	0	1	0	2	* 12	萩原 沙世	6	2	0	0	2
13	有田 紗寧	6	2	0	0	2	13	大井 千悠	-	-	-	-	-
14	松前 れいな	0	0	0	0	0	14	山本 彩乃	8	2	1	0	1
* 15	原田 誉	5	1	1	0	0	15	白木 彩心	0	0	0	0	0
16	上本 咲那	-	-	-	-	-	* 16	見影 美優亜	2	0	1	0	4
17	上城 咲希	-	-	-	-	-	* 17	尾上 ひなた	4	0	2	0	1
18	馬場 遥菜	-	-	-	-	-	* 18	酒井 結衣	5	1	0	2	5
コーチ	村井 幸太郎					0	コーチ	小松 広道					0
Aコーチ	福田 理恵						Aコーチ	植田 美幸					
合計		80	7	23	13	11	合計		56	7	15	5	22
主審: 市川雄介													
副審: 三島 彩													
副審: 宮崎 拓													



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	16:14	:	:	:	:	:
TeamB	15:18	18:46	32:25	:	:	:

〔戦評〕 スタート 広島皆実#4.5.6.12.15 広島観音#11.12.16.17.18
 Q1 両者マンツーマンディフェンスでスタート。広島皆実は#4のインサイドプレーやそこからのパスで#15が3Pを決め、得点を重ねていく。広島観音は時折2-2-1のゾーンプレスをしかけたり、スクリーンプレーやカッティングで得点したりし、体格差を組織的に埋めている。
 両チーム緊迫した10分間を終え、19-17で広島皆実が2点リードで1Q終了。
 Q2 立ち上がり広島皆実#4のインサイドでの力強いプレーで連続得点を重ねる。リバウンドでもチームの中心となり奮闘する。
 広島観音も#14の連続3Pや1-2-2プレスディフェンスで相手のミスを生かす。広島皆実も体格差を活かした2-2-1ゾーンプレスを要所で展開し、相手のリズムを崩しにかかる。このピリオドは、両チームともタイムアウトをとりながら調整し合い、緊張感ある展開が続く。両者譲らず35-32の広島皆実が3点リードして前半終了。
 Q3 広島観音は#11がドライブインやミドルシュートで立て続けに得点を量産し、勢いづく。しかし、ファールがかさみ、苦しい展開となる。広島皆実は引き続き2-2-1のゾーンプレスで広島観音のリズムを崩し、#15のアシストから#6が連続で得点し突き放す。52-43の広島皆実が9点リードで3Q終了。
 Q4 広島観音は1-2-2ゾーン、広島皆実マンツーマンで開始。広島皆実#5の連続3Pや#6の高確率なミドルシュートで一気に突き放す。相手のゾーンにも落ち着いてアウトサイドシュートを沈め、点差を離す。広島観音も19点差となりタイムアウトを請求。その後#11,12の3連続3Pで、食らいつくも点差を詰めれず80-56で広島皆実が勝利し、全国大会の切符を手にした。
 #4の力強いプレーや#6の勢いあるプレーをはじめ躍動感ある広島皆実の活躍が非常に楽しみである。

戦評: 記録: